

2022年度 中央大学法職講座 基礎講座＜商法＞募集要項

◆ コンセプト

☆ 基礎講座＜商法＞は、オンライン講座（収録した講義動画を視聴し受講する）として実施します（対面での講義は実施いたしません）。

法職講座では、初めて法律学を勉強する1年生以上を対象とした基礎講座「民法」「刑法」「憲法」に引き続き、2年生以上を対象として、基礎講座「民事訴訟法」「刑事訴訟法」「商法」を開講します（全学年受講可）。

基礎講座は、科目毎にその科目の全体の仕組みを素直に理解してもらうことを目的とするもので、法科大学院進学・司法試験予備試験合格・司法試験合格のために最低限必要な基礎知識と法的思考力を習得し、個々の問題が相互にどのようにつながっているのかを理解できるような講義を行います。

商法は、普段なじみの少ない技術的な概念が比較的多く用いられているため、適切な手ほどきを受けることが何より大切です。本講座は、初学者にも分かりやすい講義を心掛けながら、正確かつ基礎的な知識を効果的に提供するプログラムとなっています。なお、講義では会社法を中心として取り扱っています。

◆ 募集要項

1. 応募資格 中央大学在学生（通信教育部生含む）※卒業生はお申込みいただけません。
2. 講 師 ^{はたの ひろき} 幡野 博基（弁護士、玉成会出身、平成27年司法試験合格者）
3. 配信期間 10月3日(月)～11月9日(水) 月・水・金 全12回 ※視聴期間は3月31日(金)まで。
4. 受講方法 中央大学クラウド型授業支援システム「manaba」での動画視聴
5. 収録時間 1回 150分 × 12回
6. 申込期間 7月4日(月)から11月9日(水)まで
7. 申込方法 裏面「◆ 受講申込方法」をご参照ください。
8. 受 講 料 ★商法のみ 19,200円
※コンビニでのお支払いの際は、別途手数料（269円）がかかります。手数料に関する詳細は、裏面でご案内しております別紙「法職講座各種お申し込み方法について」をご参照ください。
◎大学のバックアップで実現できた受講料です。質の高い講座を低廉な料金で提供しています。

回	講義配信日(予定)
第1回	10月3日(月)
第2回	10月5日(水)
第3回	10月7日(金)
第4回	10月10日(月)
第5回	10月12日(水)
第6回	10月14日(金)
第7回	10月24日(月)
第8回	10月26日(水)
第9回	10月28日(金)
第10回	10月31日(月)
第11回	11月7日(月)
第12回	11月9日(水)

* 動画掲載日は変更になる可能性があります。

◆ 受講生の声（過去に受講した学生の皆さんの感想です）

【講義について】

- ▼初学者ゆえにちょうどよかった。
- ▼休憩もちゃんととってくださり、リフレッシュができた。
- ▼商法や会社法の主な条文や趣旨について知ることができた。
- ▼論文についてゼミ形式で授業を行ってくれたところがあった。

【講師について】

- ▼事案の解説までしてくれた点がよかった。
- ▼条文を毎回確認しえいただき丁寧に学習することができた点がよかった。
- ▼法曹になるための過程の話を度々入れてくださった点が良かった。
- ▼事例問題のやり方も度々扱ってくれたのがよかった。話すスピード等もちょうどよくて分かりやすかった。

【オリジナルレジュメについて】

- ▼PowerPoint が共有されているからよかった。
- ▼内容が多く、説明も分かりやすかった。

◆ 受講申込方法

- (1) 申込期間中に以下URLまたはQRコードから「受講料等申込フォーム」にアクセスし、申し込みに必要な個人情報および支払情報を入力してください。正しく入力できていない場合、申込を受け付けることができません。入力の際は内容に間違いのないよう入力してください。

受講料等申込フォーム

URL : <https://srv4.asp-bridge.net/chuo-u/input/>

フォーム内の「申込内容」欄の選択は、プルダウンから、まず「法職（多摩）」を選択し、申込内容の「16：基礎講座＜商法＞_受講料」を選択してください。

- (2) 入力したメールアドレス宛に「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い（コンビニ）」という件名のメールが届きます。内容は、申し込んだ内容とお支払い受付番号などの登録に必要な情報です。記載内容に申込内容と誤りがないか必ずご確認ください。
- (3) メールに記載してある支払方法に従い、期限までにコンビニエンスストアで受講料をお支払いください。コンビニでのお支払いの際は、別途手数料がかかります。
- (4) 入金確認メール（件名「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】入金確認いたしました」）が届きましたら申込完了となります。

★上記（1）～（4）の手順に関して、詳細は別紙「法職講座各種お申し込み方法について」をご参照ください。

法職講座各種お申し込み方法について

URL : https://www.chuo-u.ac.jp/career/law_exam/news/2019/07/44449/



受講料等申込
フォームQR



申込方法QR

◆ 申込する際の注意点

- (1) 申込フォーム入力後、入金確認メールが届いたことを確認できるまで受講申込は完了していません。期間内に必ず入金まで済ませてください。
- (2) 領収書（レシート）は入金完了の証明になりますので、破棄せず大切に保管してください。
- (3) 開講後は、理由の如何にかかわらず返金できませんのでご注意ください。手続は慎重に行ってください。
- (4) 受講申込完了後、退学・休学・長期入院等の理由で、受講不能となった場合は、法職事務室までお申し出ください。

◆ 受講上の注意

- (1) 基礎講座を受講する際には、「レジュメ」、「六法」、「講義で持参を指示されたもの」をご用意ください。
- (2) 受講生は、授業支援システム「manaba」に登録いたします。「manaba」では、本講座の講義動画の視聴、講義の感想・質問の投稿（リアクションペーパー）、本講座に関するお知らせの確認、当日配布資料の取得などが可能です。

なお、通信教育部生のうち、中央大学の全学メール（@g.chuo-u.ac.jp）を発行していない方は、別途登録が必要になります。あらかじめ以下のサイトから全学メールを取得し、本講座、受講料手続き完了後、法職事務室（houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp）までご連絡ください。

（全学メールについて）全学メール

<https://sites.google.com/a/g.chuo-u.ac.jp/gmail/>

全学メールへ通生の方へ <https://sites.google.com/a/g.chuo-u.ac.jp/gmail/home/tsushin>

- (3) レジュメは、受講料手続き完了後、ご自宅に郵送いたします。

学 部 生	大学に登録をしている住所（2022年9月1日時点）へ郵送します。それ以外の住所（実家など）への郵送を希望する場合は、受講料手続き完了後、直ちに法職事務室（houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp）までご連絡ください。
通信教育部生	受講料手続き完了後、法職事務室（houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp）までレジュメ送付先の住所をご連絡ください。

※「レジュメ」を紛失した場合、再交付には別途料金（1冊1,500円＋手数料）がかかりますので、ご注意ください。

- (4) 本講座では、講義で感じた疑問点や感想などを投稿（リアクションペーパーと称しています）することができます（必ず回答が得られるとは限りません）。「manaba」の「基礎講座＜商法＞」コース内の「アンケート」ボタンをクリックするとリアクションペーパーを質問投稿ができますのでご確認ください。講師から回答がある場合は、後日「manaba」の「基礎講座＜商法＞」コース内の「コースニュース」にてお知らせします（質問者本人が特定できるような掲載はしません）。

※ リアクションペーパーの投稿方法は、前述の記載内容と変更となる場合がございます。変更する場合は、manabaの「基礎講座＜商法＞」コース内の「コースニュース」にてお知らせいたします。

- (5) 講義配信日の変更は、「manaba」の「基礎講座＜商法＞」コース内の「コースニュース」にてお知らせします。各自で確認するようにしてください。
- (6) その他緊急のおしらせは、中央大学 Web サイト「法職事務室」または、法職 Twitter（下記 QR コード）への掲載をもってお知らせします。各自で確認するようにしてください。



全学メールQR

◆ 個人情報の取扱いについて

講座申込の際に提供される個人情報について、「個人情報の保護に関する法律」及び「中央大学個人情報保護方針」に基づき、個人情報を適切に取り扱います。

URL : <https://www.chuo-u.ac.jp/media/pdf/policy.pdf?1642751595128>

公式 Web サイト
(QR)



中央大学法職事務室
Twitter (QR)



【お 問 合 せ】 中央大学法職事務室（多摩） TEL : 042-674-4222

【窓口受付時間】 月曜日～金曜日 10:00～18:00 土曜日 10:00～13:00

* 受付時間は、諸事情により変更することがあります。その場合上記「受講上の注意(6)」と同様の方法でお知らせ致します。